

## 『人の負担を減らす生活支援機器開発へのアプローチ』

◀主催▶大阪工業大学      ◀共催▶MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）  
大阪府 IoT 推進 Lab

近年介護人員の不足等が問題となっている中、「自立支援型介護」という本人の体調や活力を整えることで、本人の体力を取り戻すというこれまでの「お世話をするだけの介護」ではない新たな介護の形が注目されています。その中で、本人の体力を補い、自立支援を行うロボットの開発について紹介します。

また、ヒトが発する電位（生体電位）を計測し、生活を支援するシステムや健康を見守るシステムの開発について紹介します。

### 講演①『少ない情報で自立支援を行うロボットの開発』

大阪工業大学 応用理工学部 システムデザイン工学科  
教授 中山 学之

### 講演②『ウェアラブルセンサー等を用いた

生活支援・健康見守りシステムの開発』

大阪工業大学 応用理工学部 システムデザイン工学科  
准教授 井上 剛

【日 時】令和元年10月2日(水) (セミナー) 18:30~19:50 (交流会) 20:00~

【場 所】クリエイション・コア東大阪 南館3階クリエイターズプラザ研修室 BC

【募集人数】50名程度 (先着順・要事前申込)

【対 象】ものづくり中小企業、講演テーマ関連企業

【参加費】無料 (交流会参加者は1,000円/人)

【申込み・問合せ】MOBIO (ものづくりビジネスセンター大阪) 担当: 野村、山田

TEL: 06-6748-1054 FAX: 06-6748-1062

E-mail: [sangaku@gbox.pref.osaka.lg.jp](mailto:sangaku@gbox.pref.osaka.lg.jp)

※いただいた個人情報は、主催大学やMOBIOからの各種連絡のために使用される場合があります。

**大阪工業大学 OIT-P 連続企画 中小企業の生活支援機器開発セミナー in MOBIO**  
**『人の負担を減らす生活支援機器開発へのアプローチ』**

※インターネット申し込みの場合は下記HPから申込してください。

<https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input.do?tetudukild=2019XXXXX>

※参加不可の場合のみ、ご連絡いたします。当日は会場に直接お越しください。

※いただいた個人情報、主催大学と MOBIO で共有するとともに、当日の受付・連絡等、  
 本イベントの目的及び今後の調査並びにイベント情報の提供のために使用場合があります。

企業名			
所在地	〒		
所属・役職			交流会(立食形式、1,000円) <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
氏名(ふりがな)			
連絡先	【電話】		
	【E-mail】	@	
所属・役職			交流会(立食形式、1,000円) <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
氏名(ふりがな)			
連絡先	【電話】		
	【E-mail】	@	
所属・役職			交流会(立食形式、1,000円) <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
氏名(ふりがな)			
連絡先	【電話】		
	【E-mail】	@	

【MOBIO産学連携オフィス】 <http://www.m-osaka.com/jp/service/demae.html>

MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)の南館には、大学の持つ最先端技術・研究成果を中小企業に結びつけるため、関西圏を中心とした大学・高専が集結し、産学連携オフィスを設置しています。

大学・高専との産学連携については、産学連携オフィス総合窓口(大阪府ものづくり支援課 06-6748-1054)まで、お気軽にご相談ください。

◆◆◆◆◆ 会場までの交通案内 ◆◆◆◆◆

MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)

〒577-0011 東大阪市荒本北 1-4-17

<電車をご利用の場合>

- ・地下鉄中央線 長田駅下車 3番出口から東に徒歩10分
- ・近鉄けいはんな線 荒本駅下車 1番出口から西に徒歩5分

※専用駐車場がありませんので、お車でお越しの場合は、東大阪  
 市役所(有料)・大阪府立中央図書館(有料)もしくは近隣の  
 駐車場をご利用ください。

